

光山だより

平成十九年度

県民交流広場事業助成申請へ

おまじつの地域特性を生かす活動を！

9月号 発行

大沢ふれあいのまちづくり協議会広報部

<http://www.ozo.jp>

去る九月四日大沢地域福祉センターに於て大沢ふれあいのまちづくり協議会の臨時総会を開き、平成十九年「県民交流広場助成事業」の申請書について協議、大沢地域福祉センターの改修計画が図のとおり決定しました。これまで地域福祉センターを拠点に様々な活動に取り組んで来ましたが、特に高齢者の見守り・生きがい対策をはじめ、町民同士の、又都市と農村の人々との交流活動等の強化を推し進めており、その拠点整備が長年の課題となっていました。

地域福祉センターを拠点に町民が一丸となってまちづくりに取り組んでいます。町が抱える少子化問題や交通問題も早急に解決す

べく、更に魅力ある農村集落を目指す地域コミュニティの再構築が急務となっております。

調理コーナーは大変狭く、ふれあい昼食会等大勢の人達の調理に困っていました。そこで食と健康づくりを目指し、おばあちゃんによる季節料理教室や子供達によるお菓子やパンづくり、お母さんと楽しく作る郷土料理教室等大沢ならではの「食」と「農」に関わる地域文化の伝承と地産地消の一層の推進に取り組みたいと思えます。

地域交流室はまちづくりの拠点となる機能を持たせ今、交通調査のアンケートをお願いしています。これが基にして周辺の交通網の

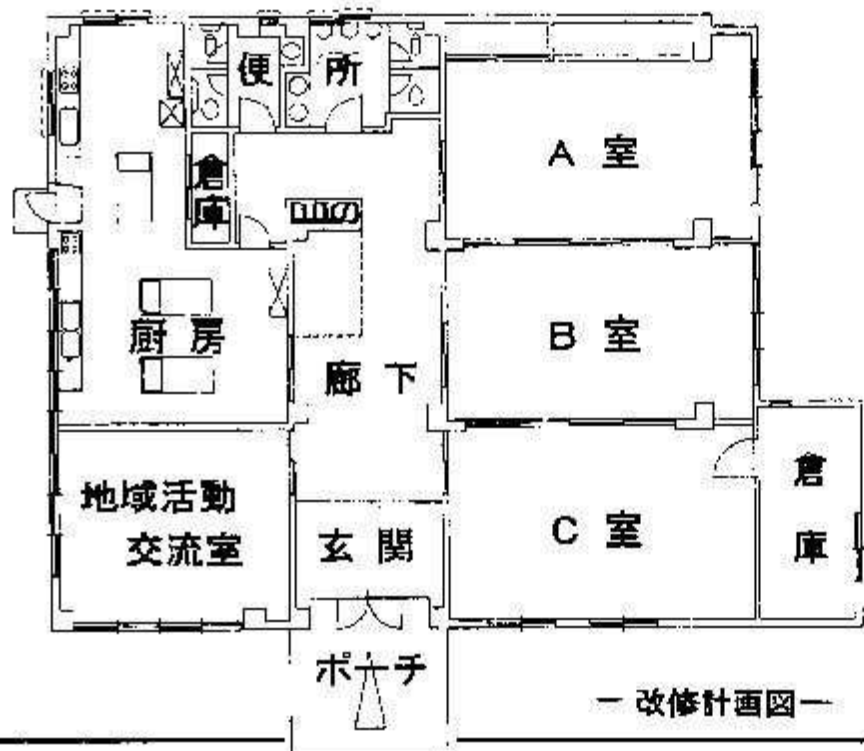
改善を図りそれらを結んだコミュニティバス等を走らせるコントロール室となったり大沢町の情報を集めたり発信するホームページの基地となる様取り組みたいと考えています。

会議室は調理室等充実しました関係で和室を改修し洋間の小会議室を三室造り、時には大会議室に出来る機能を

持った会議室としました。ふれあい昼食会はのびのびした会場で楽しんでいただくことが出来ると思えます。和室が欲しいと思われる方もあろうと思ひ、一部和室に変更出来る用意も出来ています。

この事業は県の補助金で、申請中で有り順調に進めば年度内

には着工、完成できると思ひます。今後若い人達がこの町に住み続けられることを皆さんと一緒に考えましょう。少人数校問題、住宅問題等今の法制度を超える努力が必要になってきています。町民の皆様と行政とが一体となりこれ等の事に真剣に取り組んで参りましょう。
(東本 暁)



改修計画図

第三七回町民運動会

地域の力を結集!!

第三七回町民運動会が、厳しい残暑の中、多くの来賓を迎えて開催されました。中止の年も含めると四〇年以上の歴史となります。運動会とはいえ、地区対抗の競技には、勝者、敗者の悲喜もあり、感動も生まれます。各地区の取り組み方も様々ですが、何かの演技・競技に参加をして、隣り近所、知人、友人を応援し合い「人と人とのつながりが広がる」絶好の場として、そこから人づくり、地域づくりに取り組めればいいなと思います。我が地区の成績は中ぐらいいましたが、運動会だけではなく、他の事にも積極的に参加をし、自発的に協力できる連帯感。人材が生れ、人材を育てる地域。何事にも対応し得る「地域力」を持てるよう取り組んでいきたいと思っています。

(西山 千秋)

新種目 「はいはい玉入れ」



大沢校合同運動会

を終えて

幼稚園児はお家の人によっていただいた竹馬・竹ぼっくりを毎日がんばって練習しました。そして運動会の日にはお家の人と一緒に竹馬・竹ぼっくりとバールンを使って楽しく遊びました。竹馬に乗ってケンケンやジャンプをしたり竹

ぼっくりでカニ歩きなどの得意技をしたりして、大勢の人に拍手をもらいみんなは大喜びでした。今年で四年目を迎える全校組体操、三年目を迎えるよさこいソーランの踊り、小学校ではこれらを運動会の伝統の演技にしようと、毎日練習にはげんできました。運動会当日にはたくさん拍手をいただき、子どもたちも満足していたようです。この満足感・達成感を今後の教育活動に活かし、日々取り組んでいきたいと思えます。

中学の「リズムに乗せてⅣ」は、生徒が考え作った演技です。曲も生徒が選曲しました。夏休みから少しずつ取り組みました。全員の演技を揃えるのは、難しく何度も練習を通して、みんなの心が一つになるのを感じました。

幼小中の子どもたちは、みなさんのお陰で、楽しく、力いっぱい演技ができ、すくすくと成長しています。ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

(大沢中学校 飯田敏三)

《女性ほ強し》

JA女性会運動会

二種目四連覇達成

去る九月二日、JA神戸北女性会運動会が道場小学校グラウンドにて盛大に開催されました。

大沢支会の子供達を含め総勢五十四名の参加となりました。

紅白対抗では、大玉ころがし、ムカデ競争、玉入れ、棒引き、親子障害物リレー、JA救急隊等の熱戦が繰り広げられました。やはり、力が入るのは二人三脚リレーと綱引きの支会対抗演技です。

肩をしっかりと組んで息もピッタリ四組の選手の健闘により今年もリレー優勝!! 目指すはw優勝。飯田支店長にも加わって頂き高山会長のかげ声で、大沢の心が一つとなり、綱引き優勝!! 二種目四連覇達成の快挙を成し遂げる事が出来ました。暑い中、皆様本当にお疲れ様でした。(岩形喜美代)

災害に備えよ！

台風が来る前に 危険個所をチェック

台風シーズン到来です。災害は、忘れたころにやってくるといいますが、皆さん準備はよろしいでしょうか？今年には既に夏台風の上陸で全国各地に甚大な被害をもたらしましたが、予測できない自然災害を防ぐためには、日頃からの備えが大切なことは今更言うまでもありません。

今一度、三年前の二十三号台風を思い出してみてください。集中豪雨で町内各地に多大の被害がありました。いつ起こるか分からない災害でも発生した時には最小限にとどめるために、危険個所や周囲の状況を十分把握し、雨が降り続くときには、気象情報に特に注意をはらい、早目に対策を講じることが大切です。降雨の場合、連続雨量で100ミリ以上、一時間に30ミリ以上の強い雨が降り続くと土砂災害の危険度が非常に高くなります。(ちなみに、三年前は200ミリ降っておりまして)

大沢防災福祉コミュニティでは今年度から、各地区ごとに支部組織を結成しておりますので、役員

さんを中心に、みんなでご相談し合って対策を考え、いざという時には地域ぐるみで、助け合いますよう。
(小西 元八)

中大沢の伝統芸能

秋祭の獅子舞

寛文年間(千八百六十年代)から伝わるといわれている中大沢素盞鳴尊神社の獅子舞は秋の例大祭と夏の大祭に奉納されます。この謂れは、当時信仰厚き正直伝兵衛さんの雨乞いの逸話より起因しておりますが、その時代より引き継がれてきたと考えられます。この

伝統芸能の継承には、故郷を愛し強い地域愛を持つ中大沢青年団の活動技きには考えられませんが、青年団は、八月下旬より、仕事の終わった夕刻から練習を行い秋の例大祭に備えます。構成員が仕事をしたり学生であったりする多忙な生活の中で、練習に励んでいます。時には年配の方の指導を仰ぎ、この伝統芸能を継承し、秋の例大祭に備えます。

秋祭の獅子舞は、宵宮の早朝、



家回りから始まります。宵宮と例大祭当日は神前で神楽獅子の奉納、剣の舞、五尺踊り、猿獅子、花獅子、牡丹獅子、天狗獅子など

それぞれ趣の異なった獅子舞を奉納し、最後は盛大な餅まきで締めくくります。

本年は、六日宵と七日に演じられますが、青年団が奉納します伝統芸能「獅子舞」をぜひご覧ください。
(和田 耕次)

地域で子供と共に学ぶ

KEMS学習会

八月三十日の「大沢小学校KEMS学習研修会」に参加してきました。★地域クリーン作戦をしました。★KEMSボックス(資源回収用)にしか紙は捨てません。★給食を残しません。★雨水を使い、ポタポタ蛇口をしめます。★ごまめに照明の付け消しをします。★乾電池を使わずに充電乾電池を使います。との子供環境宣言のもと、

全校生で取り組んでいる姿に接しました。また、それだけではなく、☆笑顔であいさつをします。☆協力してそうじをします。☆優しさを伝えます。と、自然環境だけでなく、人間環境にも取り組んでいるところがすばらしいと思いまし

た。

第二部で、「地球温暖化防止対策を始めよう」(思いは地球規模で、行いは身の回りから!)との講演があったのですが、私たちも子供たちに負けないで、「もったいない」を合言葉に、身の回りのできることから、家庭で、地域で取り組んでいきたいものです。
(北本 義利)

おおぞう町民芸術祭 に向けて

第二十七回を数える『おおぞう町民芸術祭』を、本年はつきにより開催します。

現時点では、テーマ等詳細が未定の部分もありますが、本紙がお手許に届くころには、会期まで一ヶ月ですので、今から出展や出演のご準備をお願いいたします。

昨年以上のご出展をいただきますよう重ねてお願いいたします。

- 出品物の搬入・展示
十一月二日(金) 午後
- 一般公開
十一月三日(土) 四日(日)
- 撤去・出品物の返却
十一月四日(日) 十六時
- 神戸市立フルーツ・フラワーパーク(はらの間及び中央広場)

おはあちゃん自慢の よねまん

巨西原、尾上つるまさんの
いろんな思いの詰まった一品。
皆さんもきっと懐かしい
「よねまん」の作り方を紹介します。



歌を忘れたカナリアは、

主婦業を卒業して二十四年余り。
料理は、自慢するようになつたとは何となく
し。昔、田植えが終わると、早苗振りに
お餅を作っていたのを最近思い出して作っ
てみた。私の作るのはこれだけ。けれ
ど、葉が足らなくなつて団子のこねた
のが五個残り残った。仕方なく、五十
年前三田の誓文払いで食べたよねまん
を思い出して、餅にアンコを入れた後合
わせ目をひっくり返し、上から押さえ
て形にしたのが今の「尾上流よねまん」。
赤と青の色どりを加えて出来上がり。

《作り方》

材料・・・三十〜三十五個分

白玉粉だんご粉二百五グラム(各袋
あん・砂糖大さじ三杯位 塩小さじ一杯
もち米少々(赤と緑に色粉で染めて蒸す)
粉を水で溶いて砂糖、塩を加えて耳た
ぶ位になる。あんを入れた饅頭を作り、
中二本の指の腹で形を作る。赤緑のもち
米を飾り、蒸し器で三十分位蒸しあげる。
透明になつたら、出来上がりです。

行事予定10月

フルーツ・フラワーパーク

- 10/7 ガーデンシクラメンを
使った寄せ植え教室
- 10/8 栽培講習会
- 10/21 昔あそびフェスティバル
- 10/21 おひさま劇場
- 10/27・28 収穫祭
- 10/28 ちびっこお絵かき教室

出合いの会

お嫁さんいらっしゃい!

12月2日
フルーツ・フラワーパーク

町内の男性
&
町内外の女性

「らぼーと」ギャラリー

「らぼーと」では利用者さん
やご家族のみなさんに楽しんで
いただけるよう、壁面にギャラ
リーを展開し、写真や絵を展示
しております。大沢のみなさん
も是非芸術祭だけでなく「らぼ
ーと」ギャラリーにも作品をお
寄せ下さい。現在、井上恵子墨
絵展次回中村年跡地芝居写真展
050・7070 赤松

投句

俳句 全山を入道雲の掴みたる
原爆忌亡夫の話はもう聞けず
啼きやま市人恋う蟬や法師蟬
娘も懐れ学設の様子はすしけり(出) しろう
暮雨来たる濡れゆくまを濡れながら 昭
蟬時雨斬る人をもつつみこみ 三恵子
夏の陽を洗濯物から身に受けし 正子
白波の決込によせる夏の果 福夫
前掛けに抱えて西風貫ひくる (出) 澄子
送り火や關に消えゆく先程たる(出) ちか

スポーツ情報

- 第3回大沢町民ゴルフ大会8/27
優勝 榎谷富美男(上大沢)
準優勝 山本 雅也(巨西原)
3位 岡 啓之(上大沢)
- 少年野球
9/2 北リーグ戦
長尾A2 29×5大沢
- 9/9 北区長杯
淡河 13×3大沢

行事経過

- 8/26 神戸市総合防災訓練
- 8/31 宮(こ)もり
- 9/1 やまびこ会定例会
- 9/3 光山だより編集委員会
- 9/11 婦人会定例役員会
- 9/18 まちづくり部会定例会

大沢社会福祉協会への寄付

大沢町社会福祉協議会に荒堀寿
明様(上大沢)・鳩田秀機様(上大
沢)・大家康弘様(上大沢)より
善意のご寄付をいただきました。
ご寄付の趣旨にそって有意義に使
わせていただきます。ありがとうございます。

町民の動き

- うら声
8/18 中大沢 和田善幸さん
(長男)悠希(はるき)ちゃんを
おくやみ
- 8/27日西原 山本佳子様 67歳